



2019年4月11日

各位

福岡県福岡市中央区薬院一丁目1番1号  
メディアファイブ株式会社  
代表取締役社長 上野 英理也  
(コード番号: 3824 Q-Board)  
問合せ先: 取締役管理本部長 河野 活  
(電話番号: 092-762-0555)  
<http://www.media5.co.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年7月12日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年5月期連結業績予想の修正 (2018年6月1日～2019年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,480	15	10	5	5.79
今回修正予想 (B)	1,422	△25	△22	17	19.16
増減額 (B-A)	△58	△40	△32	12	
増減率 (%)	△3.9	—	—	240.0	
(ご参考)前期実績 (2018年5月期)	1,417	65	57	37	42.99

2. 2019年5月期個別業績予想の修正 (2018年6月1日～2019年5月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,400	1	0	0.58
今回修正予想 (B)	1,316	△27	15	16.91
増減額 (B-A)	△84	△28	15	
増減率 (%)	6.0	—	—	
(ご参考)前期実績 (2018年5月期)	1,316	49	30	35.37

### 3. 修正の理由

ITエンジニア育成にかかわる人材募集において、積極的な投資を行ったものの、期待した効果が得られませんでした。その結果、顧客企業からの引き合いはあるもののITエンジニアが不足し、売上高が伸び悩みました。

一方、ソリューション事業 BtoB ソリューショングループ及び運用・サポートグループにおいて、ITエンジニアの技術力に見合う契約単価交渉を積極的に行ったことで利益額は増加したものの、若年層の待遇改善などを行ったことにより、販売費及び一般管理費が増加し、営業利益及び経常利益が減少しました。

なお、投資有価証券の売却により当期純利益が増加しました。

以上の理由により、2019年5月期通期の業績予想について当初予想と異なる結果になりましたので修正させていただきます。

(注) 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上